

SIMPLIA ご紹介資料

SIMPLIA/PF-EXSPEC

(プログラム設計書自動出カツール)

- PF-EXSPEC V5L3ご紹介資料

第 4 版

富士通株式会社

株式会社富士通東北システムズ

SIMPLIA/PF-EXSPECとは、

《SIMPLIA/Program design Facility of EXtended program SPECification output tool》の略称で、YPS仕様書を解析しモジュール設計書を出カするツールです。

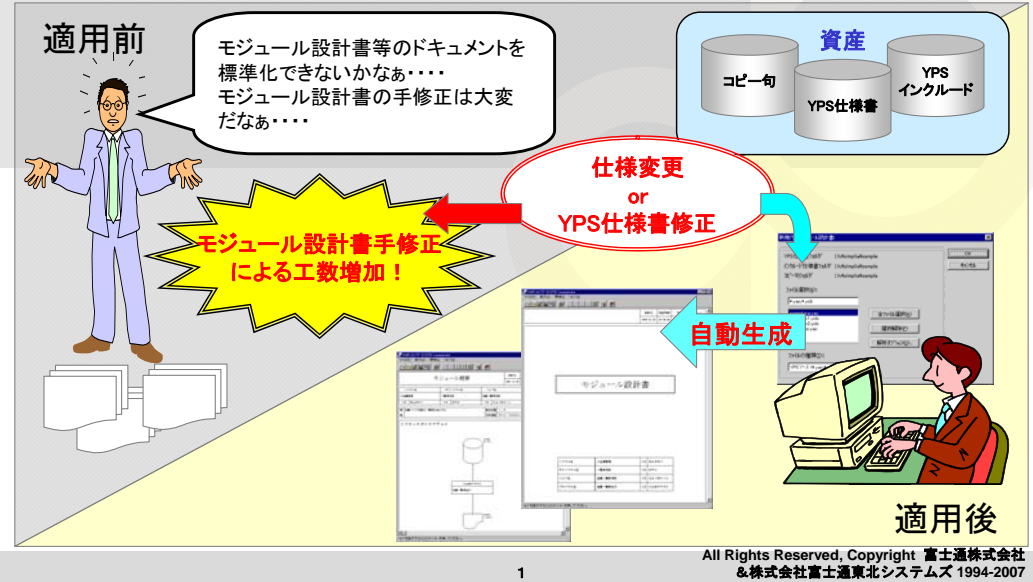
目次

■ 適用効果	…1	■ 適用例 ～開発中/保守時運用～	…9
■ 導入効果	…2	■ 製品・動作環境一覧	…10
■ SIMPLIA/PF-EXSPECご紹介	…3	■ プログラムサポートサービスについて	…11
■ 出力ドキュメント一覧	…4		
■ 出力ドキュメント			
・①表紙	…5		
・②変更履歴一覧	…5		
・③モジュール概要	…6		
・④モジュール概要補助シート1	…6		
・⑤モジュール概要補助シート2	…6		
・⑥セクション構造図	…7		
・⑦呼出条件一覧	…7		
・⑧セクション機能概要	…8		
・⑨YPS仕様書(通常 or セクション単位)	…8		

本日は、以下のながれに従ってご説明させていただきます。

適用効果

✚ SIMPLIA/PF-EXSPECを適用することにより、
工数の増加に繋がる設計書の修正作業の自動化が可能



以下のような問題点がありませんか？

- モジュール設計工程及び保守工程において、モジュール設計書等のドキュメント作成は大部分を人手で行っているため、作業に多大な工数を必要とする。
また、YPS仕様書の修正のたびに、設計書を修正しなければならない。
- 仕様変更等によるYPS仕様書の修正に伴いドキュメントと既存プログラムの同期ずれが起きてしまう。
- ドキュメント作成者により、ドキュメントの書き方が異なる。品質を向上させるために、ドキュメントを標準化したい。

導入効果

✚ SIMPLIA/PF-EXSPECを導入することにより以下の効果を得ることが可能です。

1. YPS仕様書から直接ドキュメントを出力するため、資産と同期の取れたドキュメントを出力することが可能

2. 作成途中のYPS仕様書からでも、ドキュメント出力が可能のため、ソースレビュー等の資料として活用することが可能

3. 変更履歴一覧を用いることにより、YPS仕様書の変更履歴を容易に把握することが可能

4. YPS仕様書に記述されている各種文言(システム名/プログラム名)を抽出し、ドキュメントに反映するため、お客様固有のキーワードを指定し、出力することが可能

5. YPS/WorkbenchやPowerGEM Plusと連携することにより、開発および保守支援環境からドキュメントの出力が可能

SIMPLIA/PF-EXSPECの特長は以下のとおりです。

○コンパイルが完了していなくても、YPS仕様書から各種ドキュメントを出力することができるため、レビュー資料としても使用することができます。

ただし、YPS仕様書内に翻訳エラー(Sレベル以上)があると、「セクション構造図」は出力されません。

○YPS仕様書にコメントとして変更履歴を記述することにより、プログラム単位に変更履歴が簡単に把握できます。

○YPS/WorkbenchやPowerGEM Plusとの連携により、開発および保守支援環境から簡単に設計書が出力できます。

○YPS仕様書から設計書を出力するため、常に最新のドキュメントが出力できます。

また、ドキュメントは、画面表示、印刷の他、電子ファイルとして保管することも可能です。

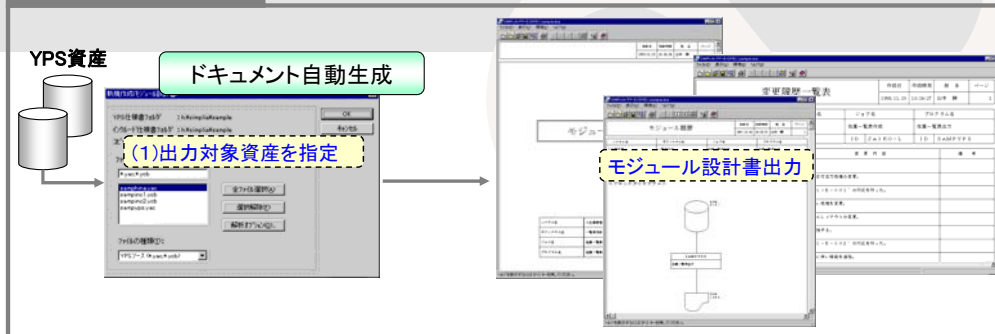
○YPS仕様書中に記述されているシステム名、プログラム名を抽出してドキュメントに出力します。これらのキーワードには、お客様固有のキーワードが指定できます。

SIMPLIA/PF-EXSPECご紹介

↓資産と同期の取れたドキュメントは、開発保守時における有用な情報の入手になります。有用な情報は、間違いのない開発保守のパートナーとなります。

『SIMPLIA/PF-EXSPEC』は、YPS資産に関する有用なドキュメントを生成することにより、開発保守を支援します。

OPEN環境 (Windows)



エンハンスについて

1. Windows Vista® 上での動作サポートしました。

All Rights Reserved, Copyright 富士通株式会社
&株式会社富士通東北システムズ 1994-2007

まず最初にSIMPLIA/PF-EXSPECの持つ特長についてご説明いたします。

SIMPLIA/PF-EXSPECは、YPS仕様書からモジュール設計書を自動生成します。

開発中資産からでも設計書の出力が可能のため、プログラムのレビューの資料としても活用が可能です。

また、資産から設計書を自動生成することにより常に最新の設計書の入手が可能です。

また、自動生成することにより、従来設計書作成にかかった工数の大幅な削減が可能となります。

出力ドキュメント一覧

■ SIMPLIA/PF-EXSPECでは、以下のドキュメントの出力が可能です。

SIMPLIA/PF-EXSPEC出力ドキュメント

No	ドキュメント名称	内容
①	表紙	YPS仕様書中のコメント情報よりモジュール設計書の表紙を出力
②	変更履歴一覧表	YPS仕様書内にコメントとして記述している変更履歴情報を抽出し、版数変更日付、変更者、変更内容を一覧形式で出力
③	モジュール概要	YPS仕様書から環境部で定義されている外部媒体の関係をブロックダイアグラムによりビジュアル化し、出力
④	モジュール概要補助シート1	YPS仕様書のデータ部、手続き部で定義されているファイル情報、画面帳票情報を出力 ※モジュール概要と同時に出力されます。
⑤	モジュール概要補助シート2	YPS仕様書のデータ部、手続き部で定義されているサブルーチン情報、コピー句/YPSインクルード句情報を出力 ※モジュール概要と同時に出力されます。
⑥	セクション構造図	YPS仕様書で定義されている節（セクション）の呼出し関係を階層図で出力
⑦	呼出条件一覧	YPS仕様書から節（セクション）の呼出条件を一覧形式で出力 ※セクション構造図と同時に出力されます。
⑧	セクション機能概要	YPS仕様書で定義した節（セクション）内に記述されている段階的詳細処理および要約記号内のコメントなどを出力
⑨	YPS仕様書 (通常 or セクション単位)	YPS仕様書をそのまま出力(通常出力かセクション単位出力が選択可能)

SIMPLIA/PF-EXSPECの機能を説明します。

○モジュール設計書出力機能

規定のコメントが記述されたYPS仕様書を解析し、モジュール設計書の「表紙」、「変更履歴一覧」、「モジュール概要」、「セクション構造図」、「セクション機能概要」及び「YPS仕様書」の6種類のドキュメントを出力できます。

出力ドキュメント ～表紙&変更履歴一覧～

①表紙



②変更履歴一覧表

変更履歴一覧表				作成日	作成時刻	担当	ページ
				1998.11.19	10:24:27	山本 勝	1
システム名	サブシステム名	ジョブ名	プログラム名				
入出庫管理	一覧表作成	在庫一覧表作成	在庫一覧表出力				
ID: KANR1	ID: HYO	ID: ZAIKO-L	ID: SAMPYPS				
Serial	変更日付	変更者	変更内容	備考			
初期	1998年01月09日	山本 勝					
0 2	1998年01月09日	山本 勝	新発号対応による目付出力処理の変更。				
0 3	1998年04月07日	菅井 ひろみ	種番NO. 'Z01-B-001' の対応を行った。				
0 4	1998年10月06日	若田 育平	レベルアップに伴い処理を変更。				
0 5	1998年12月31日	内海 裕則	在庫マスタファイルレイアウトの変更。				
0 6	1999年01月21日	山本 俊郎	秋割計算処理を追加する。				
0 7	1999年03月05日	藤原 一郎	種番NO. 'Z01-B-002' の対応を行った。				
0 8	1999年05月08日	宮藤 歩	バージョンアップに伴い機能を追加。				

All Rights Reserved, Copyright 富士通株式会社
&株式会社富士通東北システムズ 1994-2007

5

表紙と変更履歴一覧表について説明します。

《表紙説明》

○指定されたYPS仕様書の、システム名、サブシステム名、ジョブ名、プログラム名などをコメント情報より取得し、モジュール設計書の表紙を作成しますので納品物件及び保存ドキュメントの表紙として使用することができます。

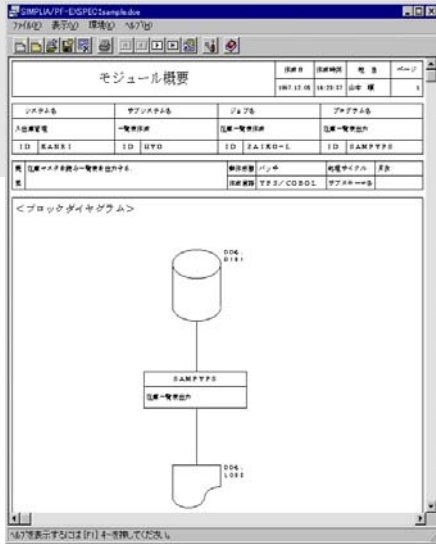
《変更履歴一覧表》

○指定されたYPS仕様書から、コメントとして記述されている変更履歴より、モジュールの変更履歴を一覧形式にした設計書を作成します。

誰が、いつ、何の目的で変更したのかを一目で把握することができます。

出カドキュメント ~モジュール概要&モジュール概要補助シート1 / 2

③モジュール概要



④/⑤モジュール概要補助シート1 / 2



All Rights Reserved, Copyright 富士通株式会社
&株式会社富士通東北システムズ 1994-2007

モジュール概要と補助シートについて説明します。

《モジュール概要》

○指定されたYPS仕様書から、環境部で定義されている外部媒体の関係をブロックダイアグラムによりビジュアル化します。

また、データ部、手続き部で定義されているファイル情報、画面帳票情報(モジュール概要補助シート1)、サブルーチン情報、コピー句・YPSインクルード句情報(モジュール概要補助シート2)などから、内部及び外部のインタフェース項目を一覧形式にした設計書を作成します。

《モジュール概要補助シート1》

○指定されたYPS仕様書のデータ部・手続き部で定義されているファイル情報、画面、帳票情報から設計書を作成します。

「モジュール概要」にファイル情報、画面、帳票情報を出力しきれなかった場合の補助として出力されますので、「モジュール概要」と組み合わせることにより、外部媒体の入出力関係をより詳細に把握することができます。

《モジュール概要補助シート2》

○指定されたYPS仕様書のデータ部・手続き部で定義されているサブルーチン情報、コピー句・YPSインクルード句情報から設計書を作成します。

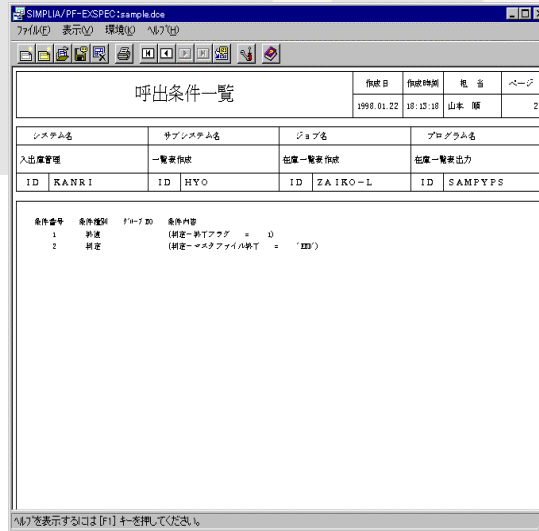
「モジュール概要」にサブルーチン情報、コピー句・YPSインクルード句情報を出力しきれなかった場合の補助として出力されますので、「モジュール概要」と組み合わせることにより、サブルーチン、コピー句・YPSインクルード句の使用状況をより詳細に把握することができます。

出力ドキュメント ～セクション構造図&呼出条件一覧

⑥セクション構造図



⑦呼出条件一覧



All Rights Reserved, Copyright 富士通株式会社
&株式会社富士通東北システムズ 1994-2007

7

セクション構造図と呼出条件一覧について説明します。

《セクション構造図》

○指定されたYPS仕様書から、利用者で定義した節(セクション)のモジュール上の呼出し関係を階層的に図形化した構造図を作成します。

仕様変更が発生した場合などで全くモジュールの内容を知らない人でも容易に呼出し関係を把握でき、変更箇所の影響範囲を確認することができます。

《呼出条件一覧》

○「セクション構造図」を出力時に一緒に出力される帳票です。

指定されたYPS仕様書から、利用者が定義した節(セクション)の呼出条件を一覧形式にした設計書を作成します。

「セクション構造図」で呼出し関係を把握した後は、「呼出条件一覧」によりセクションの呼出し条件を確認することができます。

出カドキュメント ~セクション機能概要&YPS仕様書

⑧セクション機能概要

作成日	作成時刻	担当者	ページ
1998.01.22	16:15:15	山本 昭	1

シタタム名: サブシタタム名: ジョブ名: プログラム名:

入出力管理	一覧表作成	包蔵一覧表作成	包蔵一覧表出力
ID RANR1	ID HYD	ID ZAIR00-1	ID SAMPYFS

1. シェッド処理概要
 - 1. シェッド処理概要
 - 2. シェッド処理詳細
2. シェッド処理詳細
 - 1. シェッド処理概要
 - 2. シェッド処理詳細

⑨YPS仕様書

作成日	作成時刻	担当者	ページ
1997.12.08	16:51:15	山本 昭	8

シタタム名: サブシタタム名: ジョブ名: プログラム名:

入出力管理	一覧表作成	包蔵一覧表作成	包蔵一覧表出力
ID RANR1	ID HYD	ID ZAIR00-1	ID SAMPYFS

All Rights Reserved, Copyright 富士通株式会社
&株式会社富士通東北システムズ 1994-2007

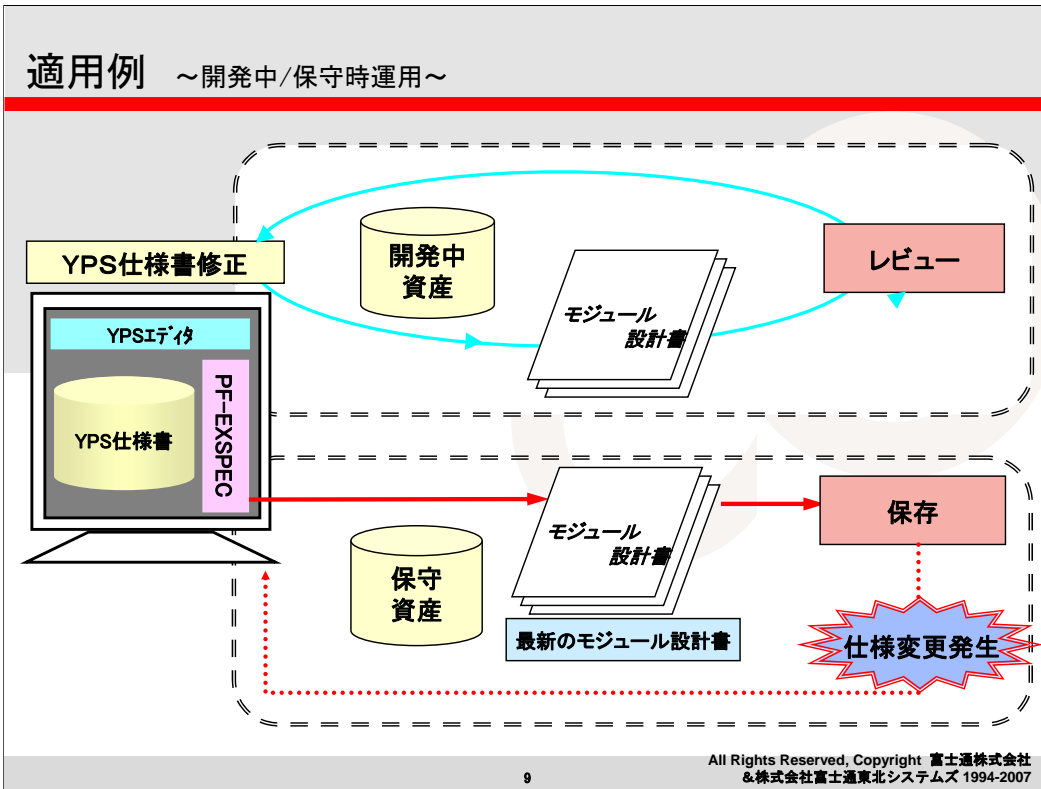
セクション機能概要とYPS仕様書について説明します。

《セクション機能概要》

○指定されたYPS仕様書から、利用者が定義した節(セクション)内に記述されている段階的詳細処理、及び要約記号内のコメントなどから設計書を作成します。各セクションの機能概要が把握できるとともに、モジュール全体の機能概要を把握することができます。

《YPS仕様書》

○指定されたYPS仕様書の内容を、そのまま出力します。通常出力の他に、セクション単位出力の形式が選択できますのでお客様の利用形態に応じた出力が可能です。



PF-EXSPECの適用例を説明します。

○レビューを行う場合

作成途中または作成が完了したYPS仕様書のレビューなどを行う場合、モジュール設計書を使用することで、モジュール構造、詳細ロジックのレビューが行えます。

○保存・納品用ドキュメントとして使用する場合

プログラムの開発が完了し、その設計書を納品する場合、表紙を含めた一連のモジュール設計書を出力することで、プログラムと同期の取れた設計書の納品が可能となります。

また、ドキュメントを保存しておくことで、仕様変更や障害発生時には、詳細な影響調査にも対応できます。

製品・動作環境一覧

Windows版	バージョンレベル	価格(千円)	プログラムサポート	
			月額(千円)	年額(千円)
SIMPLIA/PF-EXSPEC	V05L03	70	2	22
SIMPLIA/PF-EXSPEC V05 追加 1ライセンス	V05	56	ライセンス数に応じたサポート契約が必要です。	
SIMPLIA/PF-EXSPEC V05 追加 5ライセンス		273		
SIMPLIA/PF-EXSPEC V05 追加 20ライセンス		1050		
SIMPLIA/PF-EXSPEC V05 追加 100コピーライセンス		4900		

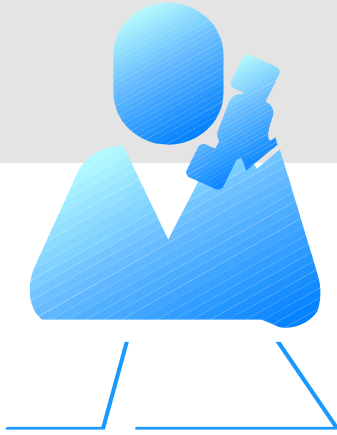
ハードウェアカテゴリ	条件
動作マシン	Windows® 2000、Windows® XP、Windows Server® 2003、Windows Vista® が動作するマシン
動作可能メモリ容量	16MB以上(推奨32MB以上)
格納先ハードディスク容量	14MB 以上

必須/関連ソフトウェア	バージョンレベル	必須	関連	備考
Windows® 2000 Windows® XP Windows Server® 2003 Windows Vista®		○		左記のいずれかのOSが必要。
YPS/COBOL	V4.1L10 以降	○		
YPS/WorkBench	V4.1L10 以降		○	YPSアプリケーションバーを利用しての開発支援環境を提供します。
PowerGEM Plus Administrator	V40L20 以降		○	開発マネージャを利用しての開発支援環境を提供しています。
保守プロセスビューア	V3.1L10		○	開発マネージャを利用しての開発支援環境を提供しています。


※SIMPLIA/PF-EXSPEC V05L03は、YPS/COBOL Std V5.0L10および YPS/COBOL Pro V5.0L10に同梱されています。

プログラムサポートサービス


～ お客様のご要望にお答えします ～




製品の使い方や適用例について詳しく聞きたい

 **Q/Aアンサーサービス**


障害を未然に防ぐために、障害の情報を提供して欲しい

 **障害情報通知サービス**


SIMPLIA／関連製品の最新情報、開発計画を知りたい

 **ニュースレター送付サービス**

導入検討中のSIMPLIA製品を使用してみたい

 **トライアルユースサービス**

レベルアップ版は無償で提供して欲しい

 **無償レベルアップサービス**

SIMPLIAホームページ

<http://software.fujitsu.com/jp/simplia/>

All Rights Reserved, Copyright 富士通株式会社
&株式会社富士通東北システムズ 1994-2007

12

SIMPLIAプログラムサポートサービスご紹介

SIMPLIAでは、製品をより効果的にご使用いただくために、以下のような充実したサービスをご提供しております。

是非、ご検討ください。

・Q/Aアンサーサービス

製品についてのご質問を専用窓口へ直接お問合せいただけるため、早急な対応が受けられます。

・障害情報通知サービス

当月に対応を行った障害情報を送付いたします。
ご依頼いただければ障害修正版を送付いたします。

・ニュースレター送付サービス

SIMPLIA製品に関する新製品情報、開発計画等を掲載した「SIMPLIA通信」を送付いたします。

・トライアルユースサービス

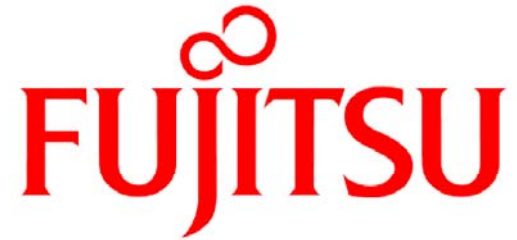
SIMPLIA製品の中で導入検討中の製品や気になる製品を一定期間お試しいただくことができます。

・無償レベルアップサービス(GS/Mシリーズ製品以外)

導入製品がレベルアップした場合に、無償でレベルアップ版製品を入手することができます。

※SIMPLIAプログラムサポートサービスは製品単位でのご契約となります。

ご契約製品以外ではサービスをご利用いただけません。

The Fujitsu logo consists of a red infinity symbol positioned above the word "FUJITSU". The word "FUJITSU" is rendered in a bold, red, serif typeface.

THE POSSIBILITIES ARE INFINITE